



丹波市広報

# たんば



## 「赤ちゃんってかわいいね」

赤ちゃん抱って体験学習（山南住民センター）

もくじ

「自然」に還ろう ～自然から学ぶもの～／2～5

おらがむらのむら自慢 ～ごりんかん～／7 シリーズ 都市計画／8

教育たんば／16～18 情報ひろば／20～21

はばたん通信 ～はじまります！ のじぎく兵庫国体～／22～23

2006  
(平成18年)

9

第23号





\*特集\*  
自然に還ろう～自然から学ぶもの～



子どもの冒険ひろば  
事務局長兼プレイリーダー  
笹倉 武史さん

「時にはスタッフがお父さんやお母さんに子育てのアドバイスをすることも。とても素直な心で聞いてくれています。」

民有林を無償で借り受け、昔の里山の再生復活をめざして里山整備をスタートして1年半。うっそうとした森を切り拓き、倒木を排除して、地面を整地。電気を引き込み、この夏には7メートルもの地下から湧き出す良質の伏流水が良質な飲料水として認められ、8月の里山まつりではそうめん流しを楽しむこともできました。「ここは、子どもたちが自然の中で自分自身の責任で自

自然な里山を体験してほしいから、森も遊具も必要最小限の整備

って、子どもたちに大人気です。他にも、モンキーロープや見晴台からの滑り台、輪投げ、コンテナボックスを使ったかごブランコ、シーソー、丸太の一本橋わたり、竹製のぼり棒、台車など、自然の材料をうまく使い、地形を最大限に活かした冒険遊具が子どもの遊び心をくすぐります。次はどれで遊ぶうかと、目を輝かせる子どもたち。その傍らでは、童心にかえって子ども以上に夢中になっているお父さんの姿も。そんなお父さんを見るのも、子どもたちにとっては楽しいのかもしれません。



「森」を最大限に活かしたひろば。でこぼこしたひろばを子どもたちを台車に乗せて引っ張るお父さん。森の中にはみんなの楽しい笑い声が響いています。

由にのびのびと遊ぶことができる場所。子どもたちの力を信じて自然に任せることで、豊かな感性が育つと考えています。だから、大人は子どもの目線に立って遊びを見守り、遊びのアイデアやヒントを与えるだけ。禁止事項はできるだけなくして、子どもたちの旺盛な好奇心やエネルギーを存分に発揮させてあげたいですね。そうして、将来自身身の力で生きていける力になればいいと思っています。また、ひろばには、よちよち歩きの子どもから大きな子までいろんな年齢の子どもたちがやってきます。里山遊びを通じて、森の大切さや自然の大切さ、命の大切さを学び、人と人とのふれあいを通じて人とのつながりやいたわる気持ち、助けあう心など、こころ豊かな人間がはぐくまれることを願っています。」と笹倉さん。里山を再生し冒険ひろばをつくるという17年度の目標は、ひとまず達成し、



足立鈴香ちゃん(小2)  
氷上地域在住

ときどき両親と妹、弟と一緒に参加しているという鈴香ちゃん。「滑車ロープが一番好き。スピードが速くておもしろいところがいい。」と今日も元気いっぱい遊びました。

DATA

「子どもの冒険ひろば」  
と き 毎週土曜日 午後1時～4時 ところ 「里山ごんげんさん」(氷上町谷村)

月に一度の日曜日は、里山イベントを開催(午前10時～午後3時)。里山音楽会やお楽しみ昼食会、お祭り屋台もあり。参加費/無料。申込/不要。おやくそく/必ず靴をはくこと。仮設トイレあり。駐車場30台。子どもの一人での参加OK。見守り役の大人も歓迎。ひろばを訪れた方には、開設予定などを書いた「里山だより」を郵送。ホームページからも見られます。http://www.eonet.ne.jp/~nalc-tanba/ 問「ナルク丹波」笹倉 090-5256-5941

\*「子どもの冒険ひろば」は、「ナルク丹波」と「バイオマスフォーラムたんば」の2つの民間団体(NPO法人)が「たんば里山づくり連絡会」を発足させ、「子どもたちを自然に還したい、外で遊ばせたい」と、県や子どもゆめ基金、日本財団などから助成金を受け、里山の再生復活とひろばの運営を共同で行っています(兵庫県青少年本部支援事業)。



# 自然に還ろう かえ

山や野原を日が暮れるまでかけまわったなつかしい日々。虫採りや魚釣り、かくれんぼなどをして遊んだ遠い日の記憶として、今もみなさんの胸に焼き付いているのではないだろうか。私たちは、自然の中の遊びを通して、自然の大切さや人をいたわる気持ち、助けあう心をはぐくみ、いろんな年代の子どもたちとふれあう中で、「子ども」という小さな社会でのさまざまなルールを身につけてきました。しかし、子どもたちを取り巻く社会環境の変化やのびのびと遊べる自然環境の減少などにより、現代の子どもたちは、自然の中で遊ぶ機会が少なくなってしまうかもしれません。自然の中にもう一度子どもたちを還したい。自然とふれあう中で、さまざまなことを感じてほしい。それが私たちの願いではないでしょうか。市内でも、自然の中に子どもたちの姿を取り戻そうと、さまざまな活動をされている団体があります。今回はその中から、子どもの冒険ひろば「里山ごんげんさん」と「ムツレ教室」をご紹介します。



子どもの冒険ひろば「里山ごんげんさん」で  
自然と人、人と人がふれあう

遊び心を最大限に引き出す  
木製遊具の数々

氷上町谷村の白山権現。通称「里山ごんげんさん」では、毎週土曜日の午後、「子どもの冒険ひろば(たんば里山づくり連絡会主催)」が開設され、子どもたちが里山遊びを楽しんでいます。開設日の朝は、ナルク丹波の事務局長兼フ

レイリーダーの笹倉さんをはじめ4人の女性スタッフが、開設準備に追われ大忙し。十数本の蚊取り線香に火をつけ、ひろば全域にやぶ蚊退治のバリアを張り、仮設トイレの清掃や熱中症対策の飲み水づくり、不慮の事故に備えての救急箱の準備のほか、遊具類を念入りに点検。里山の見回りを行ったら、あとは子どもたちが来るのを待ちます。



木に3本のロープを渡したモンキーロープ

「こんにちはあ。」元気いっぱい笑顔でやってきた子どもたちは、お目当ての遊具にかけよりまず。一番人気は滑車ロープ。少し高い台の上から滑車のついたブランコに座り、ロープをつたって滑り降りていくもので、スピードもあ

みやばたしおりちゃん  
(大阪市在住)



8月の里山イベントで流しそうめんを食べるしおりちゃん。みんなでスイカ割りや宝探しも楽しみました。「ここはときどききてるよ。すべりたいであそぶのがだいすきねん。」





\*特集\*  
自然に還ろう～自然から学ぶもの～



保育園のムツレ教室。「焼きパンづくり」では、竹に巻きつけて、焼きたてをほおぼるのが楽しみ。



日本野外生活推進協会  
会長 高見 豊さん

「失ってしまう前に、たくさんの人に自然の大切さに気づいてほしい。ムツレ教室はいつからはじめても遅くはありません。むしろ大人の方に自然の循環の話をしていかなければいけないのかもしれないですね」



森の中の小さな生き物によって落ち葉は分解され、土にかえります。倒れた木を虫が食べ、コケが生え、湿り気を保つことで木が分解されるのを助けます。ムツレを通じて子どもたちはこうした自然の循環を学び、それぞれの役割があることを確かめます。

「保育園でムツレを体験した子どもたちが通う市島地域内の小学校から、先生方の講師として来てほしいという依頼を受けました。ふとした場面で、自然に対する子どもたちの意識の違いに気づかれた先生が、『子どもたちがどのように自然や環境について学んできたのかを知りたい』と思われたようです。日本の環境教育は、起きてしまった深刻な問題に対して『○○しなければならぬ』というもののばかりですが、ムツレを体験した子どもたちは、自然を愛し、自然界の共生を理解し、自然を守ることの大切さを理解ではなく心で理解しているのです。次のステップである自然環境について考え、自然を守る行動に移すことができるようです。」と高見さん。ムツレ教室の必要性を改めて感じます。

市島から全国へ広がるムツレ教室  
今後の課題は環境づくり

野外生活推進協会市島支部では、ムツレ教室の参加者を春に募集し、市内の子どもたちを対象にムツレ教室を開いています。また、市島の鴨庄、吉見、前山保育園、青垣の北、神楽、芦田保育園でも、養成講座を受講した保育士のみならず、園児を対象にムツレ教室を行っています。「今年の春には、第64回目のリーダー養成講座を実施し、秋には新潟、東京、北海道でも開催する予定です。受講生は主に幼稚園の先生や保育士の方がほとんどですが、社会人や主婦の方もおられます。しかし、受講後活動を続けていくには、取り組みの趣旨に共感し助けてくれるスタッフや協力者の存在、周囲の理解、そして何より指導者の情熱が必要

です。少しでもたくさんの子どものたちがムツレ教室を体験できるよう、そういった環境を整えていくことが今後の課題でもあります。」

自然の中の癒しの経験が  
ストレスに負けない強い力を育む

私たち人間は、長い歴史の中で自然の中で癒されてきた経験から、自然の中にとホルモンの働きでストレスが下がるというデータが出ているそうです。「これからますます進むストレス社会に生きる子どもたち。ストレスに負けず自分自身で生きていける強い力をはぐくむためにも、自然の中で安心して快適に過ごせるといういやしの経験をさせてあげたい」と思っています。」

#### DATA

「日本野外生活推進協会」  
本部・事務局 / 市島町上牧 6 9 1  
TEL / FAX 8 5 - 2 6 3 9



森をきれいに掃除するためのしっぽをつけている「森のムツレ」を「人間じゃないかな」と思いながらも、その世界を楽しむことができる5～6歳児。

日本ではじめてムツレ教室を紹介したのが、現在「日本野外生活推進協会」の会長を務める高見豊さん（市島町上牧の妹、幸子さんでした。スウェーデン在住の幸子さんが、夏休みを利用して娘を連れて帰国された際に、娘が通う鴨庄保育園でムツレ教室を開きたいと、当時の園長西鉢通子さん（現ポートピア保育園園長）に依頼。保育園児を対象にしたム

遊びを通して自然の循環を学ぶ  
子どもたち

ムツレ教室ではまず、子どもたちに「自然に出かけるのは楽しい」と感じてもらうことから始めます（※1）。このころの子どもたちは、ちょうど探求心や好奇心が芽生えてくる時期。散歩をしていても、子どもの方が目線が低い分よく発見をするように、「これは何？」「あれは何？」と聞いてきます。四季を通じて自然とふれあう中で、子どもたちは次第に自然を好きになり、音やにおい、手ざわりなど、五感を働かせてさまざまなことを感じとります。

#### ムツレ (mulle)

ムッレン (mullen) = 土壌が語源。すべての生物、植物は「土壌」というものを土台にしており、「土壌」が生命の根源であることを意味しています。

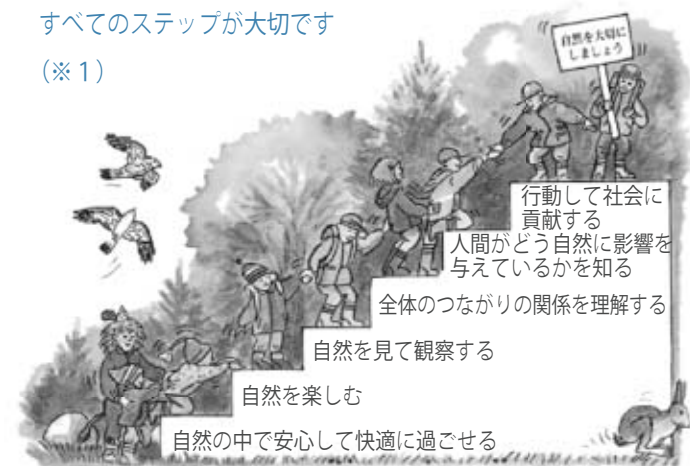


## スウェーデン生まれの 子ども向け環境プログラム「ムツレ教室」

緑に囲まれた美しい北欧の国、スウェーデン。自然と野生動物の保護に取組み、環境問題に対する関心も高く、自然に対するやさしさあふれる国です。この国でムツレ教室は生まれました。

1956年、野外生活推進協会がはじめたムツレ教室は、5～6歳児を対象にした自然教育プログラムで、自然の中で一緒に遊んでくれる架空の妖精「森のムツレ」が登場して、自然とふれあう中で、自然との共生や自然の循環を学ぶもの。現在スウェーデンでは、約1万8千人のボランティア・リーダーが活躍しており、人口890万人の国民のうちすでに200万人がムツレ教育を受けています。約23パーセントの国民がムツレ教室を通して環境に対するさまざまな問題意識をもったことで、社会が変わり、企業も次第に変わっていきました。

すべてのステップが大切です  
(※1)



ムツレ教室が開催され、園長先生をはじめ、保育士、子どもたちも「ムツレ」の魅力にとりつかれました。そのすばらしい活動を日本でも普及させたいと、高見さんは92年、「ふるさと市島未来塾」の支援を受けて「日本野外生活推進協会」を発足。以来、ムツレ教室の普及に取り組んでおられます。

五感を働かせて  
自然を感じとる  
子どもたち



耳を澄ますと、小鳥の声や風の音、踏みしめる枝や葉っぱの音など、森の中ではいろんな音が聞こえてきます。また、時には、元気に倒木でおぼくことも。その後からは、ムツレさんがやさしく見守っています。



## 東芦田村おこしの会『ごりんかん』

青垣町東芦田

山々に囲まれた人口約800人のむら、青垣町東芦田。穴裏峠に向かう道中、道端のどっしりとした大釜が目に飛び込んでくる。大釜には「ごりんかん」の文字。その山裾には、どっしりとした平屋建ての建物や小屋が立ち並ぶ。今月は、ここを拠点に、会員の知恵と力と情熱を結集したオリジナルティあふれるさまざまな活動を展開されている、東芦田村おこしの会「ごりんかん」をご紹介します。



「東芦田村おこしの会『ごりんかん』」（芦田人士会長）。今から16年前、放棄田の荒廃を防ごうと、有志40人が立ち上がり発足しました。「会員が寄れる場所、自由に使える場所がほしい」と、それぞれ30万円を出しあって建設した拠点施設「ごりんかん」は、すべて会員による手づくり。大工、左官、瓦職人など、その道のプロがすべて揃っていたため、山から切り出したスギやヒノキを使って、半年かけてつくりました。そして翌年からは、県キャンプ協会の『丹波自然塾』との交流をスタート。自然塾の募集で集まった家族連れなどが、田植えから収穫まで行い、秋の収穫祭や年末の鏡もちづくりを楽しんでいます。

他にも、三田の寒天屋で不要になった大釜を道端の看板や五右衛門サウナに活用したり、地区内の豆腐屋が廃業してしまおうと聞けば、修行に通って器材を譲り受け、豆腐づくり場のある新館を建設して体験の場を提供したりと、自分たちが「おもしろい」と思ったことを次々と実現してきました。さらに、これらの活動がもととなって、地区内には、炭焼きや野菜の生産販売、桃やぶどう、栗栽培などの各グループが結成され、活動の輪を広げています。

また、地区内外のイベント行事にも積極的に参加し、収穫した材料でつくったキジもちなどを実演販売。もちつきには飛び入り参加もあり、イベントを盛り上げています。「米づくり体験も軌道にのり、集落営農や果樹栽培などに取り組む人も増え、初期の目的は達成できました。今年からは、活動の中心を農地から荒廃が目立つ里山に移行し、県のパワーアップ事業を受けて整備を行っています。

あとは、後継者の育成がこれからの課題です。」と芦田会長。補助金を受けずに、拠点施設の建設から村おこし活動までを実践している団体はめずらしく、他の自治体や団体も視察に訪れるほど。これからも、地域づくり活動のリーダー的存在として、アイデアあふれる活動を展開し続けてほしいと願います。

### 大募集！

このコーナーに登場していただける地域を募集しています。詳しくは、市役所総務課秘書広報係 ☎82-1002まで。

## 10月の体験教室

### 遊工房

☆薬草染め教室 500円～2,500円  
10月14日（土）珊瑚樹染め  
10月20日（金）藍絞り染め  
☆葛のつる教室 1,500円  
10月8日（日）1,500円  
丹波の秋をかごに盛って飾ろう  
☆押し花教室  
10月22日（日）2,000円  
押し花の素敵なブローチをつくろう

☆パンづくり体験教室 1人500円  
山南地域で栽培した小麦（全粒粉）を使ったパンづくり。10人以上で1週間前までにご予約ください。  
♪各教室の開催時間  
午後1時30分～  
♪申込方法 各教室開催日の1週間前までに電話またはFAXでお申し込みください。



遊工房（山南農産物処理加工及び実習施設） ☎70-8800 FAX70-8801

## ～ 市長室ホットライン⑰ ～

### き訊かせて辻市長さん

丹波市長 辻 重五郎

市では、市民の地域づくりに対する支援として「地域づくり事業」を推進しています。この事業を通じて、地域にどのようなことを期待されますか。また、どのような地域づくりをめざしておられますか。

「市民主役の住みよい地域づくり」をテーマに、参画と協働の地域づくりを提案しています。市長として市政運営にあたり、まず、「心の合併」を提唱し、新市の一体性と均衡ある発展を図るため、市民相互の「融合」が一番大切なことだと言ってきました。

21世紀は、自分たちの住む地域を自分たちの力を合わせて、住みよい、住みやすい地域にしていく時代になりました。今までのように何でも行政にまかせ、税金を納めているのだから当然市がすべて行うのだという

意識では、新市のまちづくりは成功しません。今回の地域づくりの提案は、財政が苦しいために本来市が行うべきことを市民のみなさんに転嫁しているというものではありません。これからの成熟社会では、市民のみなさんお一人おひとりが「自分ができることは何だろう」と考え、地域づくりに参画いただき、協働で手づくりをしていくことを喜び、知恵を出し、具体的な行動でやりとげる成就感が味わえるような取り組みこそ、「ほんまもん」の地域づくりと信じますし、そこで住み続けることの素晴らしさが定着するものと思います。

しかし、そんな地域をつくるには、時間がかかりますし、大変なエネルギーも必要です。そのため、市職員全員が地域の取り組みを支援していきます。今回の地域づくりの提案は、丹波市だからできるとしています。小学校区の地域（旧町村）は、明治22年から約120年の歴史があり、そこで培われた文化、風俗、習慣などをもとにお互いが顔見知りにつながりが深く、コミュニティの理想的な範囲だと思っています。

これからのまちづくりの市民運動のテーマとして、「健康と教育のまち丹波市」を市内外に訴えていきます。このテーマは、地域づくりのテーマでもありますし、生活に密着した環境や福祉の課題についても、相互扶助や思いやりの心でできることがたくさんあります。「ありがとう」のことが飛びかう、すばらしい丹波市になるよう、市民のみなさんとともにつくりあげていきたいと思っています。

## 10月の「市長談話室」は26日山南で開催

### \* 今月の辻市長さん \*

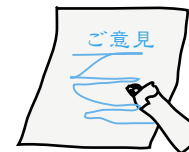
#### 一般救命講習を受講しました

「健康寿命日本一宣言」とのじぎく兵庫国体に向けた職員の意識向上を目的に、10月まで全職員を対象にした普通救命講習と一般救命講習を行っています。第1回目の「一般救命講習会」には、市長も参加し、「まずは自ら実践だ」とAED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生法などを学びました。



人形を使い心肺蘇生法を実践する辻市長

- 辻市長が市民のみなさんと直接対話させていただく「市長談話室」を開催します。お早めにお申し込みください。
- ◇とき 10月26日（木）午後1時30分～5時30分
  - ◇ところ 山南住民センター
  - ◇対象者 市内在住または在勤・在学されている個人またはグループ
  - ◇対話時間 1人（1グループ）あたり20分
  - ◇募集人員 8人（先着順）
  - ◇受付 10月16日（月）午前8時30分～25日（水）正午まで
  - ◇申込先 山南支所庶務係 ☎77-0240







まちづくりを支える法律

【都市計画法】 都市のまちづくりに必要な事を定め、都市を健全に発展させ、整備するための法律

【建築基準法】 建物の敷地や構造、種類などの基準を定め、国民の安全や健康を守るための法律

第1話 「都市計画」とは

たくさんの人々が生活する私たちの「まち」。だれもが住みやすく安全な場所、いきいきと活気に満ちた地域として、まちを豊かに育てていくには、計画的なまちづくりが欠かせません。

ある人が自分の土地だといって敷地いっぱいには大きな建物を建てたりすると、隣の家には日光や風があたらなくなるなど、迷惑をかけることになります。みんなが気持ちよく生活するためには、土地の使い方や建物の建て方に一定のルールが必要となります。

また、農地や山林などの無秩序な開発を未然に防ぎ、自然環境を積極的に保護するなど、自然と農林業との調和のとれた秩序ある整備とまちづくりの進展を計画的に誘導することも必要となってきました。このように守らなければならないものを残しながら、

土地の使い方や建物の建て方についてのルールをはじめ、生活に必要な施設の整備、まちづくりに必要な方針などを定めているのが「都市計画」です。

都市計画では、まちづくりを効率的に行うため、あらかじめ都市計画を行う区域を定めます。この区域を「都市計画区域」といいます。現在、市内には、柏原、水上、春日、市島の4つの都市計画区域が指定されています。一つの「まち」となり、広域的な視点から計画的にまちづくりを進めていくためには、都市計画区域もひとつにまとめ、一体の都市として整備・開発し、保全していくことが重要です。そのため、現在、都市計画区域の見直しの検討を進めています。

次回、都市計画の立案から決定までの手続きと都市計画によるまちづくりについてお知らせします。

都市計画によるまちづくりのイメージ

都市計画がないと…

- ◇工場の横に住宅
- ◇無秩序な開発
- ◇高い建物が混在
- ◇田んぼが点在
- ◇道路が狭い
- ◇下水道がない
- ◇公園がない

都市計画を定めると…

- ◇住宅、店舗、工場などの区分けができる
- ◇市街地区域市街化調整区域の区分（線引き）ができる
- ◇都市と農村の調和
- ◇広い道路
- ◇下水道の整備
- ◇身近な公園

豊かな森林を次世代へ引き継ごう



「県民緑税」活用事業  
～「緊急防災林整備事業」のお知らせ～

兵庫県および丹波市では、平成18年度から災害に強い森づくりを推進するため、「県民緑税」を活用し、豊かな森林を次世代へ引き継ぐため森林の保全・再生に関する事業（県民緑税活用事業）を実施します。今回は、県民緑税活用事業の中の「緊急防災林整備事業」についてお知らせします。

この事業に取り組まれる森林所有者は、下記の事務手順により申請してください。

事業内容

急傾斜や斜面形状などにより、山地災害を防止する機能が高い45年生以下のスギ・ヒノキの人工林を対象に、早期・確実に防災機能向上を図るため、間伐木を利用した簡易土留めを設置します。

対象森林

- ①森林の傾斜が30度以上あり、人家裏や作業道沿いなどの山地災害の恐れのある森林
- ②間伐など一連の工程として当事業を実施する森林
- ③45年生以下のスギやヒノキの人工林

事務手順

- ①森林所有者から誓約書の提出
- ※この書類は、森林所有者に事業実施後の管理などについて誓約していただくものです。誓約書の提出により、事業実施の要望があったものとして扱います。
- ②誓約書受理後、県と市で事業対象森林かどうかの確認および森林所有者へ連絡
- ※誓約書は、春日庁舎農林振興課、市役所地域振興課および各支所の窓口にあります。
- ※森林所有者は、基本的に当事業にかかる経費は不要です。
- ※対象森林でも、事業効果が見込まれないなどの理由により、事業を実施しない場合もありますのでご了承ください。

森林所有者のみなさまへ

現在、間伐などの施業については、造林事業補助金等補助制度があります。

今回の緊急防災林整備事業（簡易土留工）も含め、森林整備および災害に強い森づくりへの取り組みにご協力をお願いします。

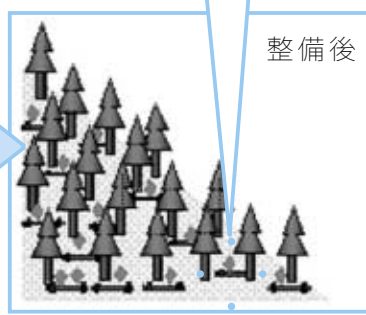
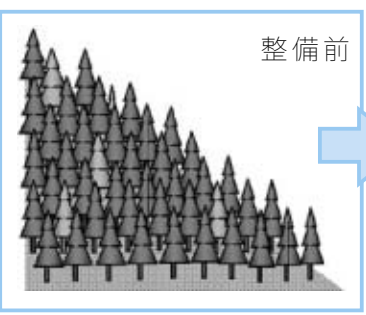
森林整備など森林に関することについて、お気軽にご相談ください。

問 春日庁舎農林振興課林務係  
☎ 74-1465



間伐木を利用した土留工

間伐を行ったスギ・ヒノキの人工林に土留工を設置することで、山地災害の防止に効果があります。



市水道事業運営審議会より市長に答申



和田会長から答申書を受け取る市長

今年2月、丹波市水道事業運営審議会に、丹波市水道施設整備基本計画の策定並びに料金統一など、今後の水道経営についての意見を求めていました。これを受け、審議会で慎重な審議を重ねられた結果、8月4日に最終答申が提出されました。市では、この答申結果に基づき、平成23年の料金統一に向けて調整を図ります。

【主な答申内容】

- 「丹波市水道施設整備基本計画（水道ビジョン）」に定める施設の統廃合、丹波市水道事業としての再編整備を早期に取り組む必要がある。
- 市内に18ある水道料金体系について、平成23年4月の統一に向け、激変緩和を図るため、平成19年から23年にかけて段階的に調整する。
- 料金体系
- 1. 基本料金体系は、口径別とする。
- 2. 基本水量は、5m<sup>3</sup>とする。
- 3. 従量料金は、単一制とする。

□答申による統一料金（平成23年4月1日から改正）

| 口径   | mm             | 13                                      | 20    | 25    | 30    | 40     | 50     | 75     | 100    |
|------|----------------|---|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 基本水量 | m <sup>3</sup> | 5                                       | 5     | 5     | 5     | 5      | 5      | 5      | 5      |
| 基本料金 | 円              | 1,330                                   | 1,690 | 5,660 | 8,390 | 14,500 | 23,500 | 51,900 | 97,500 |
| 従量料金 | 円              | 5 m <sup>3</sup> を超えるm <sup>3</sup> 当たり |       |       |       |        |        | 177    |        |

※料金は答申による料金であり、決定しているものではありません





必要経費を差し引いた収支計算による申告方法になります

## 変わります！農業所得の申告

問 市役所税務課 ☎ 82-1001 (代表) 柏原税務署 ☎ 72-1130 (代表)

農業所得は、これまで多くの方は「所得標準」を用いた申告でしたが、平成18年分の申告（平成19年2月～3月に実施）からは、実際の収入金額から必要とした経費を差し引く「収支計算」による申告方法に変わります（自家消費だけの農業は除く）。

平成18年分からは  
収支計算による申告

農業所得 = 収入金額 - 必要経費

収支計算の申告準備をしておきましょう

1. 来年の確定申告に備えて、今までの領収書などの整理をしておきましょう。
2. 書類の保管や記録などを習慣付けておきましょう。
3. 請求書や領収書などを保管する場所を決めておくと、とても便利です。
4. 請求書や領収書の日付と金額は、項目ごとに集計しやすいように、帳簿やノートなどに記録しておくと、申告のときに役立ちます。

### 収入金額とは・・・

1. 農産物の販売金額 ➡ 農産物の種類ごとに1年間の販売金額を合計します
2. 家事消費等 ➡ 自家用、贈答用、事業用の消費分は通常販売価格で計算します
3. 雑収入 ➡ 作業受託収入、補助金、共済金などを区分ごとに計算します

※出納簿、預金通帳、JAの精算書、市場の仕切書、領収書の控えなど、収入金額やその明細のわかる書類を保管してください。

### 必要経費とは・・・

雇人費、小作料、賃借料、農業機械などの減価償却費、借入金利子、租税公課、水利費、種苗費、肥料費、農具費、農薬費、材料費、修繕費、燃料費、作業衣料費、農業共済掛金、荷造運賃、土地改良費など ➡ 項目ごとに集計します

※出納簿、預金通帳、領収書、請求書など支払金額やその明細がわかる書類を保管してください。



Check!  
あなたの事業所でできることは？

- ☐ ごみを発生させない販売活動の展開
- ☐ 使い捨て商品の利用自粛と自主回収
- ☐ 廃棄書類など資源ごみの回収に努め、リサイクルルートに乗せる。

「廃棄物減量月間」って？

市では、廃棄物の減量について広く関心と理解を深めるとともに、積極的に廃棄物の減量に取り組むため、「廃棄物減量月間」を設けています。この機会に、個人で、家庭で、地域で、事業所や学校で、できることがないかを考え、取り組んでみて下さい。まずは、「分別収集カレンダー」により正しく分別しましょう。

10月  
「廃棄物減量月間」です



Check!  
あなたの家庭でできることは？

- ☐ 過剰包装をことわる
- ☐ 買い物袋（マイバッグ）を持参する
- ☐ 紙コップや紙皿などの使い捨て製品はなるべく使用しない
- ☐ シャンプーや洗剤などは詰め替え可能な商品を利用する
- ☐ 食材はむだなく利用する
- ☐ 不用になったものは、知人にゆづったりリバザーなどに出す
- ☐ 物を大切に使う（修繕など）
- ☐ 新聞や雑誌、ダンボールなどは資源集団回収に出す
- ☐ ビールびんなどのリターナブルびんは販売店に返す

お詫びと訂正 8月21日発行の「広報たんば」に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。  
P3の氷上リサイクルセンター現状レポート 氏名（誤）吾我子昌一郎 →（正）吾孫子昌一郎

ご存知ですか

## 「丹波市農業補助金」

市では、農業の振興を図るため、各種補助制度を設けています。申請書は、春日庁舎農林振興課、市役所地域振興課および各支所に備えてありますのでご利用ください。

特産物種子等購入助成

市 指定作物を5アール以上作付される種子購入農家に種子代金の助成を行う事業です。

◇市指定特産物 黒大豆（枝豆出荷含む）・小豆・山の芋・スイートコーン・丹波ひかみねぎ・栗

◇種子等の購入量の下限と助成率

|             | 種子量    | 助成率 |
|-------------|--------|-----|
| 黒大豆（枝豆出荷含む） | 1 kg   | 1/4 |
| 小豆          | 1.5 kg | 1/4 |
| 山の芋         | 100 kg | 1/4 |
| 小麦          | —      | 1/4 |
| 栗           | 5本     | 1/3 |
| スイートコーン     | 2,000粒 | 1/4 |
| 丹波ひかみねぎ     | 1 dl   | 1/4 |

有機JAS認証農家に対する支援

農業・化学肥料に依存する農業を構造改革し、農業者が環境創造型農業に転換することにより、安全・安心な農産物生産を営むことを支援する事業です。

◇対象 有機JAS認証農家  
◇対象となる経費  
1. 有機JAS認証ほ場の面積に応じて助成  
2. 本助成3年経過後は、有機JASの認定に要する経費（認定申請料、実地検査料）を助成

◇補助金・率  
1. 水稲▽10アールあたり8千円 水稲以外▽10アールあたり5万円  
2. 有機JAS認定に要する経費の1/2以内

土づくり対策事業

環境創造型農業の推進と畜産環境対策として、有機質たい肥の投入による土づくりを実施される農業者を支援する

もっと安全、もっと安心、これまで以上に

## 農薬散布に気をつけましょう

食 品衛生法の改正により、すべての農薬、作物に残留農薬の基準が定められ、法律によって農産物や食品の流通が規制されます。農薬散布に伴う飛散は、気象条件や立地条件、散布器具や農薬の種類など多くの要因が考えられ、近接作物への農薬残留や周辺環境にも影響をおよぼします。地域内の生産者相互の連携を深めるとともに、指導者への相談などもこまめに行い、適切な使用を心がけましょう。また、農薬を散布したときは必ず記帳するようにしましょう。

農薬の使用基準を守ろう

1. 農薬取締法に基づいて登録されていることを確認しましょう

2. 栽培中の農作物への使用が認められていることを確認しましょう

3. 農薬のラベルに表示された使用方法を守りましょう

散布時に守りたいこと

1. 散布量が多くなりすぎないよう気をつけましょう

2. 風の弱いときに風向きに気をつけて散布しましょう

3. できるだけ作物の近くから散布するなど、方向や位置に気をつけて散布しましょう

4. 細かすぎる散布粒子のノズルは使わないようにし、散布圧力を上げすぎないようにしましょう

事業です。

◇対象 市内で生産されたたい肥をたい肥販売業務開始届を提出されている業者から一定量以上を購入、またはたい肥散布を実施した農家

◇対象となる経費 ダンプ降ろしおよび散布費用

◇補助額 ダンプ降ろし▽5百円（1.5トントラック1台あたり）散布▽2千円（1.5トントラック1台あたり）

5. タンクやホースは洗っても洗えないようきれいに洗っておきましょう

こんな対策も有効

1. まわりの作物にも登録のある農薬を使用する

2. 飛散しにくい剤型（粒剤等）の農薬を使用する

3. 境界区域では農薬を散布しない

4. まわりの作物をネットやシートなどで覆う

農薬の使用に迷ったら

柏原農業改良普及センター、農協協農経済センターに相談しましょう。

問 春日庁舎 農林振興課農政振興係 ☎ 74-1465

|        | 9月30日まで             | 10月以降     |
|--------|---------------------|-----------|
| 補装具    | 点字器                 | 日常生活用具へ移行 |
|        | 頭部保護帽               |           |
|        | 人工喉頭                |           |
|        | 歩行補助杖(1本杖)          |           |
|        | 収尿器                 |           |
|        | ストマ用装具              |           |
| 日常生活用具 | 色めがね                | 廃止        |
|        | 重度障害者用意伝達装置         | 補装具へ移行    |
|        | 浴槽(湯沸器) パーソナルコンピュータ | 廃止        |

## 2. 品目の見直し



### 補装具

義足、補聴器、車いすなどの補装具の購入・修理について、利用者負担や品目が見直されます。

### 1. 利用者負担の見直し

これまでの所得のみに応じた応能負担から、補装具価格と所得に応じた定率負担(1割)に変わります。

障害者自立支援法の段階的な施行に伴い、10月から障害福祉サービスが次のように変わります。

# 障害福祉サービスが10月から変わります



### 地域生活支援事業

地域の実情や利用者のニーズに応じて柔軟に実施するため、相談支援事業、コミュニケーション支援事業(手話通訳者等派遣)、日常生活用具の給付、おでかけサポートなどの既存の事業に加えて、新たに次のような事業を実施します。

### 1. 移動支援事業

屋外での移動が困難な障害者などの、生活に必要な不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際の移動を支援します。サービス形態は、個別的な支援が必要な方への「個別支援型」と、複数の障害者で構成されるグループに対して同時に支援する「グループ支援型」があります。

### 2. 日中一時支援事業

障害者などの家族の就労支援および日常的に介護している家族の一時的な休息を目的として、障害者などの日中における活動の場を提供します。

### 3. 福祉機器リサイクル事業

不用になった福祉機器を、これが必要とする他の障害者などにあっせんします。  
【対象機器】電動ベッド、電動車いす、移動用リフト、歩行器、車いす、座位保持装置、エアーマットなどの「いよくそつ予防用具」および「体位変換器」

問 春日庁舎生活支援課 ☎ 74-0222

基本は手洗い

## 家庭でできる食中毒予防の大原則

「食中毒は夏だけのもの」そう思っていないですか。食中毒は年間を通じて発生します。飲食店での食事が原因と思われるがちですが、実は毎日食べている家庭の食事でも起こります。手指や調理器具を清潔にし、中心部まで十分に加熱して、調理後はすぐに食べるなど、食中毒の防止に努めましょう。

一丹波市食品衛生協会一

妊婦さんにやさしい制度

## ♡ 妊婦健康診査費助成事業のお知らせ

市では、妊婦健診にかかる費用の一部を助成しています。妊婦健康診査(医療保険適用外のみ)を受診された方は、母子健康手帳、領収書の原本、印鑑をご持参の上、下記の窓口で申請してください(前期・後期)。

詳しくは、広報「たんば」7月号をご覧ください。氷上保健センター内健康課(☎ 82-4567)、市役所地域振興課、春日庁舎地域振興課、各支所へお問い合わせください。



免除期間、学生納付特例期間、若年者納付猶予期間のある方へ

### □平成18年度中の追納額

| 追納する期間 | 追納月額    |        |
|--------|---------|--------|
|        | 全額保険料   | 半額保険料  |
| 平成8年度  | 16,480円 |        |
| 平成9年度  | 16,260円 |        |
| 平成10年度 | 16,010円 |        |
| 平成11年度 | 15,400円 |        |
| 平成12年度 | 14,800円 |        |
| 平成13年度 | 14,230円 |        |
| 平成14年度 | 13,690円 | 6,840円 |
| 平成15年度 | 13,490円 | 6,740円 |
| 平成16年度 | 13,300円 | 6,650円 |
| 平成17年度 | 13,580円 | 6,790円 |

※平成8年度は10年を経過していない分に限りです。

### □追納の申し出、年金に関するお問い合わせは

西宮社会保険事務所

☎ 0798-33-1285(代)

氷上保健センター内 国保・医療課 国保年金係

☎ 82-6690

## 免

除を受けた期間や学生納付特例および若年者納付猶予を受けていた期間は、保険料を全額納付したとみなされ、将来の年金の受給額が少なくなります。しかし、これらの期間は、10年以内であれば後から保険料を納めること(追納)ができます。将来にむけて、追納制度を利用して、年金の受給額を増やしませんか。ただし、承認を受けた年度から3年度目以降に追納すると、当時の保険料に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

\*国民年金保険料の追納ができます

## 平

成17年4月から平成18年6月までの保険料免除・若年者納付猶予、および平成17年4月から平成18年3月までの学生納付特例の申請期限が、平成18年10月末まで延期されました。前年の所得が少なく、保険料を納めるのが困難な方は、氷上保健センター国保・医療課、市役所地域振興課、春日庁舎地域振興課または各支所で手続きをしてください。

\*保険料免除・若年者納付猶予・学生納付特例の申請期限が延期されました

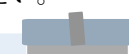


## お父さんやご家族の方の参加也大歓迎 マザークラスに参加してみませんか

市では、無事に「赤ちゃんの誕生」の日を迎えていただけるよう、新しい生命の喜びと期待に包まれている妊婦さん(初期から36週まで)を対象に、マザークラスを開催しています。同じ時期に出産を迎える妊婦さんたちと一緒に、楽しく妊娠期の生活や食事について考えながら、いろんな不安や疑問を解消しあい、地域での輪を広げませんか? お父さんやご家族の方の参加也大歓迎です。お腹の大切な赤ちゃんのために、今の生活を振り返りましょう。

とき 11月29日(水) 受付午前9時30分～午前9時45分～11時50分  
ところ 氷上保健センター  
内容 1. すこやかな赤ちゃんを迎えるためのマタニティライフ  
2. ママと赤ちゃんのための栄養  
3. わいわい話そう! 疑問、不安解消  
持ち物 筆記用具 母子健康手帳 母子保健テキスト(妊娠届け時にお渡ししたもの)  
申込先 氷上保健センター内 健康課  
☎ 82-4567

※妊娠中、気になることがあれば、お気軽に健康課(保健師、栄養士)までおたずねください。





10月から医療制度が改正され  
自己負担などが変わります

国民健康保険に加入のみなさんへ

70歳以上の人

1 現役並みに  
所得がある  
人の自己負担額  
が変わります

70歳以上の高齢受給者のうち、現役並みに所得がある人は、自己負担割合が引き上げられます。

平成18年9月まで  
2割

平成18年10月から  
3割

■所得区分の判定基準

|         |   |
|---------|---|
| 現役並み所得者 | 同一世帯に、課税所得145万円以上の70歳以上の国保被保険者がいる人。ただし、70歳以上の収入合計が520万（単身の場合は383万）未満であると、申請することにより「一般」区分に変更となります。 |
| 一般      | （現役並み所得、低所得Ⅰ・Ⅱに該当しない人）  |
| 低所得Ⅱ    | 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税である人。   |
| 低所得Ⅰ    | 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除を差し引いたときに0円となる人。  |

2 高額療養費  
の自己負担  
限度額が変わり  
ます

同じ月内に医療機関に支払った自己負担額の合計が自己負担限度額を超えた場合、超えた分は高額療養費として支給されます。今回の改正で、70歳以上の方は下表のように、自己負担限度額が引き上げられます。

平成18年9月まで

|             | 外 来<br>(個人単位) | 外来+入院<br>(世帯単位)   |
|-------------|---------------|---|
| 一 般         | 12,000円       | 40,200円   |
| 現役並み<br>所得者 | 40,200円       | 72,300円+<br>医療費が361,500円<br>を超えた場合は、超<br>えた分の1%を加算<br>(4回目以降の場合<br>40,200円) |
| 低所得Ⅱ        |               | 24,600円   |
| 低所得Ⅰ        | 8,000円        | 15,000円   |

平成18年10月から

|             | 外 来<br>(個人単位) | 外来+入院<br>(世帯単位)   |
|-------------|---------------|---|
| 一 般         | 12,000円       | 44,400円   |
| 現役並み<br>所得者 | 44,400円       | 80,100円+<br>医療費が267,000円<br>を超えた場合は、超<br>えた分の1%を加算<br>(4回目以降の場合<br>44,400円) |
| 低所得Ⅱ        |               | 24,600円   |
| 低所得Ⅰ        | 8,000円        | 15,000円   |

3 療養病床に入  
院する場合の  
食費・居住費の自己  
負担額が変わりま  
す

療養病床に入院する70歳以上の方は、これまでは食事代のみを自己負担していただいていたが、介護保険で入院している人との負担均衡を図るため、介護保険と同額の食費・居住費を負担することになります。

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 食 費 | 40,200円（食材費および調理コスト相当） |
| 居住費 | 10,000円（光熱水費相当）        |

70歳未満の人

1 高額療養費  
の自己負担  
限度額が変わり  
ます

同じ人が同じ月内に、同一の医療機関に支払った自己負担額の合計が自己負担限度額を超えた場合、超えた分は高額療養費として支給されます。今回の改正で、70歳未満の方は次のように、自己負担限度額が引き上げられます。

平成18年9月まで

| 区 分              | 3回目まで  | 4回目<br>以降<br>※2 |
|------------------|--|-----------------|
| 一 般              | 72,300円+<br>医療費が241,000円<br>を超えた分の1%<br>を加算  | 40,200円         |
| 上 位<br>所得者<br>※1 | 139,800円+<br>医療費が466,000円<br>を超えた分の1%<br>を加算 | 77,700円         |
| 住民税非<br>課税世帯     | 35,400円                                      | 24,600円         |

平成18年10月から

| 区 分              | 3回目まで  | 4回目<br>以降<br>※2 |
|------------------|--|-----------------|
| 一 般              | 80,100円+<br>医療費が267,000円<br>を超えた分の1%<br>を加算  | 44,400円         |
| 上 位<br>所得者<br>※1 | 150,000円+<br>医療費が500,000円<br>を超えた分の1%<br>を加算 | 83,400円         |
| 住民税非<br>課税世帯     | 35,400円                                      | 24,600円         |

※1 基礎控除後の総所得金額などが670万円を超える世帯。  
※2 過去12か月間に、高額療養費の支給が4回以上あった場合の限度額。

2 人工透析を  
必要とする  
上位所得者の自  
己負担限度額が  
変わります

人工透析を必要とする慢性腎不全など、高額の治療を長期間継続して行う特定疾病の場合、1か月の自己負担限度額は1万円とされていましたが、70歳未満の上位所得者については、自己負担限度額が1万円から2万円に引き上げられます。

平成18年9月まで  
1万円

平成18年10月から  
2万円

家庭介護予防講座を  
開催します

- ◇第1回 10月12日（木）  
氷上保健センター
- ◇第2回 10月13日（金）  
ハートフルかすが
- ◇開催時間 午後1時30分～
- ◇参加費 無料

日ごろ介護されている方はもちろん、広く市民のみなさんに、認知症や介護を必要とする疾病をより身近な問題としてとらえ、介護予防につなげていただくため、家庭介護予防講座を開催します。ぜひご参加ください。

1. 「認知症について」  
兵庫県丹波老人性認知症センター長 福井辰彦医師
2. 「家庭でできる健康体操」市役所保健師

主催/丹波市社会福祉協議会・丹波市地域包括支援センター  
協力/兵庫県丹波老人性認知症センター



＊生き方を育む校区事業＊

夏の事業に学ぶ青垣地域の取り組み



生き方を育む校区事業の一環として、夏休み中に夏祭りやキャンプなどを実施された校区があります。いずれも子どもたちが「生き方」や「生きる力」を学ぶ良い機会だったと考えます。

これらの事業は、その日を迎えるまでには実に多くの時間を費やし、話し合い、いろいろな「学び」を積み重ねます。事業の主旨にあってはいるか、人と人、人と自然、子どもと大人、食、環境など地域の課題を考慮してプログラムを組み、子どもも親も校区委員も事前に学習し、当日を迎えます。校区によりテーマは異なりますが、「責任をもつこと」や「仲間と協力することの大切さや連帯感を学ぶ」など、それぞれに学習の柱を掲げて実施します。こうした「行動、体験、発見、発表」の一連の活動を通じて、自分はどう行動するか、どう生きるかを学習していきます。

「暑かったけど楽しかった」「しんどかったけどがんばった」「来年はこのように」など、子どもたちの感想も前向きでした。ひとつ経験するたびに一回り大きくなっていく子どもたち。私たち大人も一緒に学びませんか。



県民芸術劇場（一般公演）民族歌舞団 花こま公演

「楽しさいっぱい伝統芸能」  
猿まわし・南京玉すだれなど

◇と き 10月28日（土）  
午後2時開演（午後1時30分開場）  
◇ところ やまなみホール ☎77-3290  
◇入場料 一般800円、高校生以下500円（全席自由）  
◇チケットは市内文化ホール、各プレイガイドで好評発売中！  
みなさまおそろいでお越しください。

指定研究発表会（学び合い大好き事業）を開催します

教育委員会では、魅力と活力にあふれる学校・園づくりの一環として、市内の学校・園にさまざまな研究テーマを指定し、研究に取り組んでいます。その研究発表を10月に開催します。

春日部小学校

◇と き 10月6日（金）  
◇ところ 春日部多利（☎74-0112）  
◇研究テーマ 「自ら課題を持ち、意欲的に追求・発信する子どもをめざして考える力・伝え合う力を育てる算数科学習」  
小川幼稚園

小川幼稚園

◇と き 10月11日（水）  
◇ところ 山南町井原（☎77-0440）  
◇研究テーマ 「わくわくときどき元気な子ども、家庭、地域等のつながりの中で」

笑顔が集うスポーツクラブ



スポーツクラブ21 神楽

「よかつたらしいねえ。」  
「私も行きたかったわあ。」  
都合で参加できなかったメンバーの声です。

7月末に設立5周年を記念して、車中泊2日、長野県白馬・梅池までウォーキングに出かけました。乗鞍岳登山コースと梅池自然園散策コースを設定し、総勢32名で夜の9時に青垣を登り開始。進むにつれ素人らしさが出てきます。登山口の売店では、「アイゼン」という道具があるらしいという噂が流れ、我先にとアイゼンを求める長蛇の列。すれ違う登山者には「スニーカーでは絶対登られへんよ。」とまじめな顔で手遅れなアドバイスをされ、目の前真つ暗に。それでも負けるもんかと、真つ白な雪渓にチャレング。岩に囲まれた乗鞍岳の山頂で記念撮影を終え、あと一歩もう一歩と、ついた先は最終ゴールの白馬大池でした。「やればできる」と自分を直す機会にもなりました。次回はどこへ行くのやら、秋が待ち遠しいです。みなさんまた一緒にしましょうね。

※年会費 小学生以上2,000円 幼児無料  
入会申込は、連絡先を明記の上 FAX 87-5517まで。

第18回兵庫のまつり - ふれあいの祭典

フラスフェスティバル

「丹波の森に響け、人と自然のハーモニー」

◇と き 10月15日（日）午後1時～4時（開場12時30分）  
◇ところ 丹波の森公園大ホール  
◇出演団体 柏原中学校吹奏楽部・氷上中学校吹奏楽部・氷上高校吹奏楽部・氷上吹奏楽団ほか県内7バンド  
※入場料無料 全席自由  
問 市教育委員会社会教育課内 フラスフェスティバル丹波市実行委員会 ☎72-0335

Hello!



新しいALT（外国語指導助手）が着任しました。よろしく願います。

（写真左から）Simon George（カナダ）：柏原中学校・氷上中学校。Alethia Madden（ジャマカ）：氷上中学校・春日中学校。Aaron Burnham（オーストラリア）：青垣中学校・市島中学校。Marcela Boatswain（トリニダード・トバゴ）：和田中学校・山南中学校。Andrew Bardi（アメリカ）：山南中学校・柏原中学校。

氷上公民館

問 ☎82-3719

人権学習講演会のお知らせ

◇と き 10月15日（日）午前10時  
◇ところ 氷上公民館  
◇演題 差別っていったいなんやねん？  
◇講師 山口県人権啓発センター事務局長 川口泰司氏

青垣公民館

問 ☎87-0363

◇期間 平成18年11月15日～平成19年3月末  
氷上公民館は、耐震工事のため右記の期間中貸館業務を休止します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、陶芸館、青少年ホームは工事期間中もご利用いただけます。

春日公民館

問 ☎74-0225

◇と き 春日公民館 展示室  
◇受講料 2,000円（テキスト代別途）  
◇定員 18人  
◇受付 10月4日（水）午前9時～

秋の丹波市民歩こう会

丹波市野外活動協会では、第52回秋の丹波市民歩こう会の参加者を募集します。  
◇と き 10月29日（日）午前8時30分  
出発 午後6時帰着予定

◇ところ 鉢伏高原  
◇参加料 大人2,800円、子ども（小学生）2,000円  
◇定員 135人  
◇申込期間 10月10日（火）～10月22日（日）  
◇はじめての方大歓迎！

パソコン講座受講生募集

「パソコン初心者ワード講座（全6回）」  
基本操作・文書作成  
◇と き 11月7日（火）～12月12日（火）  
午後7時30分～9時30分

氷上文化祭のお知らせ

◇と き 11月4日（土）・5日（日）  
◇内容 各種団体作品展、菊花展、文化協会発表会（5日）、各種バザー（5日）※詳細は10月号でお知らせします。

氷上公民館貸館業務休止のお知らせ

◇初級エクセル講座（全6回）  
◇と き 10月18日（水）、20日（金）、25日（水）、27日（金）、29日（日）、31日（火）  
午後7時30分～9時30分（※29日のみ 午後7時～9時）

ウォッチング 子育て

氷上子育て学習センター

「おやこリズムあそび」を30組の親子を対象に3回行いました。毎年恒例となったこの教室を毎回楽しみに参加される親子が増え、輝咲尚先生振付けのリズムダンスで楽しく遊びました。みんなの知っている歌がかかると、子どもたちの体が自然と動き出し、お母さんも先生に教わった振付けでリズムにのってダンスをします。最後のパラバルーンを使った遊びでは、どの親子も笑顔が最高に輝きました。リズム遊びやパラバルーンあそびを通して、親子のスキンシップをはかり、みんな暑い夏にいい汗をかきました。



パラバルーンを使っのりズミ遊び

みんなで図書館に出かけよう

♪おすすめの1冊

一般書 「あの日にドライブ」

萩原浩著 光文社  
今からでも人生の車線変更は可能だろうか。元銀行員のタクシー運転手は、自分が選ばなかった道を見てやろうと決心した。そして、そこで見たものは・・・。

児童書 「大どろぼうホッツェンブロッツ」

ブロイスラー作 中村浩三訳 偕成社  
世にもおそろしい大どろぼうホッツェンブロッツがうばったのは、コーヒーひきです。これを取り返すために、カスパール少年の大冒険がはじまります。「大どろぼうホッツェンブロッツたたびあらわる」、「大どろぼうホッツェンブロッツ三たびあらわる」へとつづきます。（小学中学年より）

【お知らせ】

☆10月31日は図書館整理のため市内全図書館が休館します

☆インターネットで資料の予約ができます

手続きには「図書館の利用者カード」と「パスワード」が必要です。本人確認のできる書類（免許証など）をご持参のうえ、図書館窓口で申請してください。詳しくは各図書館窓口でお尋ねください。

E-Mail library@city.tamba.hyogo.jp

HP http://www.city.tamba.hyogo.jp/edu/library/top.htm

☆井上妙子様（氷上町横田）から図書券を寄贈いただきました。ありがとうございました。



# じんけんのとびら

## 住民人権学習の充実に向けて

今、各自治会では、自主的・主体的に「住民人権学習」に取り組まれています。「人権ビデオ」が主流ですが、学習内容も色々と考えられており、「講演」や「自治会内の問題」、「体験学習」「集落内探険」など、参加者増加に向けたさまざまな方法で、各自治会の人権推進委員等のみなさんは、いろいろと工夫を凝らされ、ご苦労をされています。こうした人権学習は、大きな学習効果がある反面、「参加者が少ない」「若い人の参加が少ない」「参加者の高齢化」「意見が出ない」といった人権学習上の多くの課題も指摘されています。

今日の社会は、「人権」を抜きにしては成り立たない状況にあります。市民一人ひとりが、こうした状況を直視し、克服していくことが課題です。各自治会の人権推進にあたる役員と住民一人ひとりが共有すべき課題です。「役員まかせのことなかれ主義」であってはなりません。まだまだ、人権が生き方の問題としてとらえられていない現実がその根っこに存在しているように思えます。

人権における「社会状況」と「自治会内における人権課題」などを視野に入れながら、人権文化が創造される明るい地域づくりをめざしていくことが重要です。そのための基底に「人権」を位置づけることが大切であり、住民人権学習が担う役割がそこにあります。いきいきと暮らせる丹波市の創造にむけて、その一翼を担っていききたいものです。



人権啓発コーナー

## 10月の人権相談

|      |                    |
|------|--------------------|
| 人権相談 | 3日(火) 柏原人権啓発センター   |
|      | 5日(木) 氷上健康福祉センター   |
|      | 10日(火) ハートフルかすが    |
|      | 12日(木) 福祉センターさんなん荘 |
|      | 17日(火) さわさぎ館       |
|      | 19日(木) 市島住民センター    |

## 行政相談所を開設します

- 10月16日～22日は行政相談週間です -

総務省では、行政相談制度に関する国民の理解と認識を深め、同制度の利用を促進するため、毎年「行政相談週間」を設け、全国一斉に市役所などの仕事についての苦情や意見、あるいは要望などの各種相談活動を実施しています。丹波市でも、行政相談週間に合わせて、行政相談委員による行政相談所を下記のとおりに開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

| 相談日                        | 時 間        | 場 所                  |
|----------------------------|------------|----------------------|
| 〔柏原地域〕 相談員 上田 義丸 ☎ 72-1475 |            |                      |
| 10/18 水                    | 13時30分～16時 | 木の根センター              |
| 10/19 木                    | 13時30分～16時 | 北山ふれあいセンター           |
| 〔氷上地域〕 相談員 川口まさ彥 ☎ 82-2624 |            |                      |
| 10/10 火                    | 13時30分～16時 | 市役所第1相談室             |
| 10/16 月                    | 9時30分～12時  | 石生新町公民館              |
|                            | 13時30分～16時 | 南保健福祉会館(福祉相談室)       |
| 10/19 木                    | 9時30分～12時  | 下新庄生きがいのセンター(下新庄公民館) |
|                            | 13時30分～16時 | 丹波ひかみ農協氷上支店幸世店(別館)   |
| 〔青垣地域〕 相談員 生田まり子 ☎ 88-0002 |            |                      |
| 10/17 火                    | 9時30分～12時  | 福祉交流センター             |
|                            | 13時30分～16時 | さわさぎ館                |
| 10/18 水                    | 9時30分～12時  | 神楽の郷                 |
|                            | 13時30分～16時 | 遠阪コミュニティーセンター        |
| 〔山南地域〕 相談員 椿野 榮 ☎ 77-1893  |            |                      |
| 10/19 木                    | 9時30分～12時  | 上久下地区公民館             |
|                            | 13時30分～16時 | 市役所山南支所              |
| 10/20 金                    | 9時30分～12時  | 和田地区公民館              |
|                            | 13時30分～16時 | 福祉センターさんなん荘          |
| 〔春日地域〕 相談員 近藤 唯夫 ☎ 75-0584 |            |                      |
| 10/10 火                    | 13時30分～16時 | ハートフルかすが             |
| 10/16 月                    | 9時30分～12時  | 春日農村環境改善センター         |
|                            | 13時30分～16時 | ふなき荘                 |
| 10/17 火                    | 9時30分～12時  | 七日市会館                |
|                            | 13時30分～16時 | 三尾荘                  |
| 〔市島地域〕 相談員 谷垣 悦子 ☎ 85-0835 |            |                      |
| 10/17 火                    | 9時30分～12時  | 竹田コミュニティーセンター        |
|                            | 13時30分～16時 | 前山コミュニティーセンター        |
| 10/18 水                    | 9時30分～12時  | 鴨庄コミュニティーセンター        |
|                            | 13時30分～16時 | 美和コミュニティーセンター        |
| 10/19 木                    | 13時30分～16時 | 市島住民センター             |



## 10月 イベントカレンダー

公 民 館  
〔市公民館連絡先〕  
氷上 ☎ 82-3719  
青垣 ☎ 87-0363

〔氷上公民館〕  
◇22日(日) 午前8時～  
スポーツ大会/氷上総合グラウンド  
〔青垣公民館〕  
◇1日(日)～9日(月) 午前10時～  
いろいろ展～長期伝習生編張展示～/丹波布伝承館  
◇7日(土) 午後1時30分～  
「シダ観察会」/青垣いきものふれあいの里  
◇8日(日)・9日(月) 午前10時～  
糸紡ぎ教室/丹波布伝承館  
◇15日(日) 午前9時30分～  
「きのこ教室」/青垣いきものふれあいの里

子育て学習センター  
〔子育て学習センター連絡先〕  
柏原 ☎ 72-4747  
氷上 ☎ 82-1001 (代表)  
青垣 ☎ 87-1919  
春日 ☎ 74-3040  
山南 ☎ 77-3160  
市島 ☎ 85-3030 (代表)

〔柏原子育て学習センター〕  
◇3日(火)～6日(金) 午前10時30分～  
秋の収穫祭(いもほり)/下小倉の田んぼ  
◇6日(金) 午前9時30分～  
子育て相談  
◇7日(土) 午前10時30分～  
おはなし会  
◇21日(土) 午前10時～  
木工クラフトに挑戦!/年輪の里  
〔氷上子育て学習センター〕  
◇4日(水) 午前10時～  
おしゃべりキッチン

◇19日(木) 午前9時45分～  
秋のバス遠足/篠山カドレミュージアム  
〔青垣子育て学習センター〕  
◇4日(水) 午前10時～  
野外で遊ぼう/丹波少年自然の家  
◇5日(木) 午前9時～ 個別相談日  
◇25日(水) 午前10時～ 子育てセミナー  
◇31日(火) 午前10時～  
かぼちゃパーティー  
〔春日子育て学習センター〕  
◇4日(水) 午後1時30分～子育て相談  
◇22日(日) 午前10時～  
子育てふれあい広場秋の野外活動/春日総合運動公園周辺  
〔山南子育て学習センター〕  
◇5日(木) 午前10時～ わいわい相談  
◇19日(木) 午前10時～ ひよこクラス  
ひよこのいもほりごっこ/集会室  
◇26日(木) 午前10時～  
秋のおしゃれみこしだ!ワッショイワッショイ/住民センター前広場天神さん  
〔市島子育て学習センター〕  
◇6日(金) 午前10時～ わかば教室  
戸外教室/スポーツピアいちじま  
◇18日(水) 午前9時～  
教育相談/ライフピアいちじま  
※会場表示がないものは、各子育て学習センターが会場となります。

## みんな集まれ!! 子育てフェスティバル



◇とき 10月12日(木) 午前9時30分～ ◇ところ ライフピアいちじま◇内容(午前)劇団こぐま座人形劇(入場料1人100円)、(昼食)季節野菜の骨太カレー(希望者のみ1食100円)、(午後)各種体験コーナー(リサイクルおもちゃ展・読み聞かせほか)◇申し込みお問い合わせは、各子育て学習センターまで。

図 書 館  
〔市立図書館連絡先〕  
中央 ☎ 82-7100  
柏原 ☎ 72-2552  
青垣 ☎ 87-1111  
春日 ☎ 74-0225  
山南 ☎ 77-0310  
市島 ☎ 85-3030

〔中央図書館〕  
◇13日(金) 午後1時30分～  
古典文学を読む会  
◇14日(土) 午前10時30分～  
おはなし会(幼児向け)  
◇17日(火) 午前10時30分～  
おはなし会(幼児向け)  
◇21日(土) 午前11時～  
おはなし会(小学生向け)  
◇28日(土) 午前10時～  
読み聞かせ講演会 講師 細見尚美さん  
〔柏原図書館〕  
◇21日(土) 午後2時～  
おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
〔青垣図書館〕  
◇28日(土) 午前11時～  
おはなし会(幼児から小学生向け)  
〔山南図書館〕  
◇4日(水) 午前10時30分～  
おはなし会(幼児向け)  
◇14日(土) 午前10時30分～  
おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇21日(土) 午前10時30分～  
おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇22日(日) 午前10時30分～  
きりがみあそび(幼稚園から小学生の親子)  
〔市島図書館〕  
◇8日(日) 午前10時30分～  
おりがみ教室(小学生まで)  
◇14日(土) 午前10時30分～  
おはなし会(幼児向け)  
◇21日(土) 午後2時～  
おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇28日(土) 午前10時30分～  
おはなし会(小学生向け)  
※会場表示がないものは、各図書館が会場となります。

## 美術館通信

2006年のじごく兵庫国体スポーツ芸術

### 風景と自然 国立公園の絵画展



～田村孝之介・猪熊弦一郎・三岸節子・海老原喜之助ら79人展～  
絵画で感じる自然の美。芸術は私たちの心に安らぎを与え、「こころの健康」をも与えてくれます。ぜひ美術館にお越しください。

小糸源太郎「鳴門」

### 国民体育大会と丹波市の歩み

美術館では、過去国体に出場、参加された丹波市出身の方の写真、資料を紹介しています。



第16回(昭和36年)秋田

丹波市立 植野記念美術館 丹波市氷上町西中615-4  
☎ 82-5945 http://www.city.tamba.hyogo.jp/edu/ueno/

開館時間/午前10時から午後5時(月曜日休館)  
入館料/大人500円、学生300円、小・中学生200円(ココロカード利用可、20名以上団体割引)



情報ひろば



と き 10月21日(土)  
ところ こうがやま児童館(氷上町成松)  
♪ JIDOUKAN MATURI

|                      |                                   |
|----------------------|-----------------------------------|
| AM 10:00~            | 受付                                |
| AM 10:30~            | パントマイムなどアトラクション                   |
| AM 11:30~<br>PM 2:30 | 自由あそび(木工あそび、壁掛けづくり、<br>バルーンアートなど) |
| PM 2:30~             | 近ちゃんバンドによるミニコンサート                 |

材料代.....  
○木工あそび 300円 ○壁掛けづくり 300円  
○バルーンアート 100円  
○お弁当(必要な人のみ) 300円  
◇お父さん、お母さん、お友だちを誘って遊びにきてく  
ださい。幼稚園以下のお子さんは、保護者同伴で願  
いします。  
◇申込締切 10月6日(金)(先着100人)  
◇申し込み、お問い合わせは  
こうがやま児童館 ☎・FAX 82-8620  
しろやま児童館 ☎・FAX 82-0843

人権講演会のご案内

◇と き 10月13日(金)午後7時15分~  
◇ところ ライフピアいちじま  
◇内 容  
1. オープニング 丹波地区更生保護女性会会  
員による銭太鼓(兵庫音頭他)  
2. 講演「人権問題に関する意識調査からみえてく  
るもの」講師 奥田 均さん(近畿大学人権問  
題研究所教授)  
※手話・要約筆記あり  
※託児をご希望の方は、10月6日(金)までに人  
権啓発センターへお申し込みください。  
問 市役所人権啓発センター ☎82-0242

奥田 均 プロフィール

1952年生まれ。関西大学文学部教育学科卒業後、関西外国語大  
学教員などを経て、現在、近畿大学人権問題研究所教授、部落解放・  
人権研究所理事、大阪市社会福祉協議会理事、大阪人権博物館理事  
などを務める。著書に、『データで考える結婚差別問題』、『人権のス  
テージ—夢とロマンの部落解放』など。  
「女性の人権ホットライン」  
ナビダイヤル、ゼロナゼロのホットライン  
☎0570-070-810  
「子どもの人権110番」  
ナビダイヤル、ゼロななゼロのひやくとおぼん  
☎0570-070-110  
※利用可能時間 平日の午前8時30分~午後5時

今月の税!

10月2日(月)まで  
国民健康保険税(第4期)  
予告 10月31日(火)まで  
市県民税・普通徴収(第3期)  
国民健康保険税(第5期)

口座振替で  
納付いただい  
ている方は、納期限  
までに口座残高  
の確認をお願  
いします。

第18回兵庫のまつりふれあいの祭典  
ふれあいフェスティバル2006

と き 10月28日(土)~29日(日)  
午前10時~午後4時  
ところ 丹波の森公苑  
♪ふれあいカーニバル  
28日(土) 午後1時~4時  
~自然派フォーラム~  
出演者 浅井慎平さん(写真家)、羽田美智子さん(女優)ほか

♪ふれあい交流ステージ  
29日(日) 午前10時~午後4時  
~高石ともやライブステージ~  
♪さわやか環境まつり  
「はばたん」が環境学習デビュー!  
ミニソーラーカーづくりなど楽しいイベントがいっぱい。  
♪入場無料/駐車場無料  
ほかにもたくさんのイベントを開催。詳しくは、ふれ  
あいの祭典のホームページをご覧ください。  
問 ふれあいの祭典実行委員会事務局  
☎078-362-3994  
URL: http://fureai-fes.com/

NHK『新兵庫史を歩く』参加者募集

11月11日(土)に行われる、第11回『新兵庫史を歩く』の参加者を募集しています。NHKで放送している『新兵庫史を歩く』は、県内の隠れた名所、  
旧跡、歴史を講師の方と一緒に訪ね歩く視聴者参加型の紀行番組です。今回は丹波市で「織田家ゆかりの城下町や本州で最も低い中央分水界のある丹波市」  
をテーマにJR柏原駅から石生駅までをまわります。参加を希望される方は下記の要領でお申し込み下さい。  
【申込み方法】 往復はがきに名前、年齢、住所、電話番号を記入。※1枚で2人可(応募多数の場合は抽選)  
【申込み先】 〒650-8515 NHK神戸放送局『新兵庫史を歩く』係 【申込み締切】 10月20日(金)必着  
【放映予定日】 12月上旬NHK総合テレビ(兵庫県域)で放送予定 問 NHK神戸放送局 ☎078-252-5000 丹波市役所 新産業創造課 ☎0795-74-0221

参加者  
大募集

健康たんば21

ヘルシークッキング  
教室

町ぐるみ健診の結果はいかがでしたか。今年、町ぐる  
み健診を受診された65歳までの方のうち、BMI値  
が22以上で、最大血圧が130mmHg以上が最小血圧  
が85mmHg以上の方は、食生活をはじめとする「生活  
習慣」の見直しが必要です。まずは、「料理」にスポッ  
トをあてて、日本の食生活の良さを再確認し、丹波の  
自然の恵みや旬の食材を生かした食事が実践できるよ  
う学習します。自分のからだにあった食事量や調理法  
を学び、毎日の生活に活かしてみませんか。

◇と き ①11月9日(木) ②12月5日(火)  
どちらも午前9時30分~午後1時  
◇ところ 山南住民センター  
◇内 容 ① 講話「自分の適正体重を知り、1日  
の食事量を知る」  
調理実習「食事のバランスを理解しよう」  
② 講話「生活習慣病を予防するための  
コツを知ろう」  
調理実習「旬の食材を使って生活習慣病予防」  
一人500円/回(調理実習費)  
◇参加費 筆記用具、健診結果、エプロン、三角巾、  
◇持ち物 タオル  
◇定 員 20人  
◇申込締切 10月31日(火)  
◇申込先 氷上保健センター内 健康課  
☎82-4567  
※2回とも参加できる方が対象です。  
※氷上保健センターでも2~3月に開催します。



丹波市産業交流市2006

と き 11月11日(土)~12日(日)  
ところ 本庁舎北側駐車場 氷上公民館体育館ほか  
テーマ「こころひとつに にぎわいと活力のあるまち」  
市内の地場産業製品や農産加工品などの展示・販売、自慢のうま  
いものの販売、秋の風物詩めぐりツアーやスタンプラリー、その  
他楽しいイベントがもりだくさん(詳細は来月号に掲載)。  
問 市産業交流市実行委員会事務局 ☎74-0221(代)

土地家屋調査士・司法書士による  
法の日無料登記法律相談会

土地家屋調査士による  
土地建物の表示登記に関する相談  
◇相談内容 建物の新築・増築・滅失の際の登記、  
土地の分筆・合筆の登記、土地地目変更の登記、  
境界の調査・測量などの相談。  
司法書士による権利登記、商業法人登記、各種裁判手  
続きなどに関する相談  
◇相談内容 土地家屋等の売買、相続、担保権な  
どの権利に関する登記、遺言、高齢者の財産管理、  
成年後見制度、多重債務および破産手続きなど各  
種相談。

◇と き 10月7日(土)  
午前10時~午後4時  
◇ところ ①ゆめタウン ポップアップホール1階  
②春日ショッピングセンター アルティ  
2階 アルティホール  
◇共 催 兵庫県司法書士会柏原支部  
兵庫県土地家屋調査士会但馬支部  
※予約は不要です。当日直接会場にお越しください。  
問 卯野事務所 ☎82-4840

宝くじは広く社会で役立てられています

財団法人自治総合センターでは、コミュニティの健全な発展と宝  
くじの普及広報事業を目的に、「一般コミュニティ助成事業」を行  
っています。今年度は、氷上町東地区自治振興会が、助成を受け  
て備品を購入されました。

| 団 体 名           | 購入備品・数量                   | 用 途                |
|-----------------|---------------------------|--------------------|
| 氷上町東地区<br>自治振興会 | 1. 音響機材一式<br>2. プロジェクター一式 | 7月22日開催<br>水分れ祭り演出 |



助成事業の募集について

毎年10月以降に募集をします(1市につき1事業)  
[選定基準] ①小学校区単位の組織 ②事業費250万円以上のもの ③子どもから高齢者  
までが関係する事業 ④一部の校区だけでなく、広域的なコミュニティ活動に有効な事業  
問 市役所企画課 ☎82-0916



音響機材一式



プロジェクター



はじまります！ のじぎく兵庫国体

# はばタン通信

VOL.4

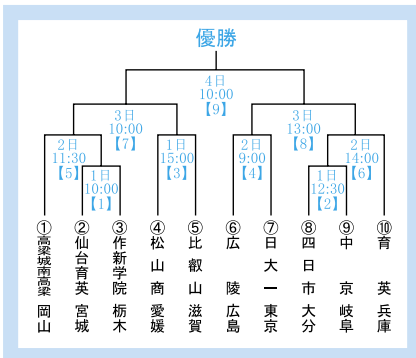


## のじぎく兵庫国体

“ありがとう”心から・ひょうごから

会期 2006年9月30日～10月10日

市内では、公開競技の高等学校野球をはじめデモスポ行事や、各地域でスポーツ芸術を開催します。みんなでのじぎく兵庫国体をもちあげましょう。



### ①公開競技 高等学校野球（軟式）競技

#### 春日総合運動公園 春日スタジアム

1回戦 10/1 AM10時～  
2回戦 10/2 AM9時～  
準決勝 10/3 AM10時～  
決勝 10/4 AM10時～

#### 木製はばタン登場

丹波市森林組合より、青垣住民センターにチェンソーアートのはばタンの置物を寄贈いただきました。正面玄関前で来訪者を笑顔で迎えています。



|      | 9月 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 10月                               | 1 | 2 | 3 | 4 | 5                            | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------------------------------|---|---|---|---|------------------------------|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
|      | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月                                 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土                            | 日 | 月 | 火 | 水 | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  |    |    |
| 競 技  |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ① 軟式野球（春日総合運動公園）                  |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
| デモスポ |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ② シニアソフトボール（スポーツピアいちじま 午前9時30分～）  |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                                   |   |   |   |   | ③ グラウンド・ゴルフ（春日総合運動公園 午前10時～） |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ④ 囲碁ボール（柏原公民館体育館 午前10時～）          |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑤ ファミリーバトミントン（山南町農業者等体育施設 午前10時～） |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
| 芸 術  |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑥ 市立植野記念美術館特別展（植野記念美術館）           |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑦ 丹波市の自然と風土展（水分れ資料館）              |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑧ 丹波市春日水彩画展特別展（春日文化ホール 午前9時～午後5時） |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑨ 古代氷上郡の役所と村（春日歴史民俗資料館）           |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑩ 丹波市青垣日本画特別展（青垣住民センター 午前9時～午後5時） |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |
|      |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ⑪ 田ステ女俳句ラリー（崇広小学校）                |   |   |   |   |                              |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |



## 第6回全国障害者スポーツ大会 のじぎく兵庫大会

はばたこう とともに今から ひょうごから

10月14日（土）～16日（月）

### 丹波市から出場されるみなさん

| 氏 名     | 種 目 | 住 所    | 氏 名     | 種 目  | 所 属   |
|---------|-----|--------|---------|------|-------|
| 田 邊 安 彦 | 陸上  | 柏原町拳田  | 植 田 伸一郎 | 陸上   | みつみ学苑 |
| 岩 見 剛   | 陸上  | 春日町栢野  | 足 立 美 和 | 卓球   | みつみ学苑 |
| 谷 公 輔   | 陸上  | 青垣町大名草 | 水 木 その子 | ホッケー | 春日学園  |

「大会に出られるのも家族をはじめまわりの人の協力があったことで、大変感謝しています。メダルが取れるようがんばりたい。このような大会に、もっとたくさんの人に参加していただき、スポーツの楽しさ感じてほしいと思います。努力すればいろんなことができますから。」と田邊さん。市民のみなさんの応援をお願いします。！



田邊安彦さん（柏原町拳田）

### みどころ

⑥市立植野記念美術館特別展 全国を網羅する28か所の国立公園を、現代日本を代表する画家79人が、さまざまな角度から描いた重厚な作品群は、日本の自然の魅力をこよなく表現しています。巨匠の描いた79点が一室に紹介される貴重な機会をぜひお見逃しなく。⑦丹波市の自然と風土展 名勝の指定文化財などを中心に、丹波市の豊かな自然と民俗芸能、民俗行事を紹介。⑧丹波市春日水彩画展特別展 「全国公募丹波市春日水彩画展」の第1回から第17回の大賞・優秀賞作品51点を展示する特別展。⑨古代氷上郡の役所と村 9月23日には春日文化ホールにて記念講演会、10月14・21・28日には市内各地で考古学講座を開催。⑩丹波市青垣日本画特別展 40歳以下の日本画家を対象にした全国公募「青垣日本画展」の第1回から第19回までの大賞および優秀賞の作品36点を展示。⑪田ステ女俳句ラリー 元禄の女流俳人 田ステ女の生誕地かいばらを散策し、吟行句2句を投句、予備選句を経て、午後からの公開選句により各賞を決定。



### 見学用巡回バスを運行します

国体会期中の10月8日（日）・9日（月）の2日間、市内5会場で開催するスポーツ芸術の見学用巡回バスを次のとおり運行します。どうぞご利用ください。

| 停 留 所           | 出 発 時 間 |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                 | 1号車     | 2号車   | 3号車   | 1号車   | 2号車   | 3号車   | 1号車   | 2号車   | 3号車   |
| ⑪ J R 柏 原 駅     |         |       | 9:30  | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 14:30 |
| ⑥ 植 野 記 念 美 術 館 |         |       | 10:00 | 11:00 | 11:30 | 12:30 | 13:30 | 14:00 | 15:00 |
| ⑩ 青垣住民センター      |         | 9:30  | 10:30 | 11:30 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 14:30 | 15:30 |
| ⑧ 春日文化ホール       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ⑨ 春日歴史民俗資料館     | 9:30    | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 12:30 | 13:30 | 14:30 | 15:00 | 16:00 |
| ⑦ 水 分 れ 資 料 館   | 10:00   | 10:30 | 11:30 | 12:30 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:30 | 16:30 |
| ⑪ J R 柏 原 駅     | 10:30   | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 14:30 | 15:30 | 16:00 | 17:00 |

詳しくは・・・  
のじぎく兵庫国体  
丹波市実行委員会事務局  
☎82-0968

## 戸籍の まど

8月届出順  
敬称略

### お誕生おめでとうございます

| 赤ちゃん（ふりがな） | 保護者 | 住 所 |
|------------|-----|-----|
|------------|-----|-----|

|              |    |         |
|--------------|----|---------|
| 瀬川 夏愛（な ち）   | 秀明 | 山南町前川   |
| 中野 葉月（はづき）   | 立己 | 春日町中山   |
| 江崎 紗和（さ わ）   | 道行 | 春日町松森   |
| 南野 竜乙（りゅうと）  | 忠  | 春日町黒井   |
| 石塚 純伶（すみれ）   | 慎吾 | 山南町前川   |
| 中西 励（れ い）    | 之和 | 山南町小畑   |
| 坂谷 千夏（ちなつ）   | 和夫 | 市島町市島   |
| 長嶺 夏穂（な ほ）   | 嘉継 | 柏原町柏原   |
| 横谷 稔太（じんた）   | 恵三 | 氷上町石生   |
| 岡本 禰希（とうき）   | 健  | 山南町岩屋   |
| 有田 七海（ななみ）   | 武司 | 柏原町柏原   |
| 足立 陸斗（りくと）   | 直樹 | 氷上町下新庄  |
| 足立 陽（よ う）    | 真治 | 青垣町稲土   |
| 松井 誠虎（ともたけ）  | 英一 | 氷上町横田   |
| 岡田 莉奈（り な）   | 和久 | 春日町下三井庄 |
| 佐野瑛次郎（えいじろう） | 利夫 | 柏原町北中   |
| 鉄野 実咲（みさき）   | 浩次 | 氷上町絹山   |
| 道本 結斗（ゆいと）   | 正也 | 柏原町拳田   |
| 佐野 晃汰（こうた）   | 利光 | 山南町谷川   |
| 和泉 蓮（れ ん）    | 剛  | 柏原町拳田   |

### クレイグハナシエル（はんなみしえる）ダビデヨシュア

|               |     |         |
|---------------|-----|---------|
| 細見ひかり（ひかり）    | 和生  | 春日町小多利  |
| 余田希亜斗（のあと）    | 修平  | 春日町上三井庄 |
| 吉見 航（わたる）     | 俊充  | 市島町喜多   |
| 田中 千尋（ちひろ）    | 利幸  | 市島町梶原   |
| 楠 虎之輔（とらのすけ）  | 大二郎 | 山南町谷川   |
| 婦木 海翔（かいと）    | 健一郎 | 山南町谷川   |
| 和田ひなた（ひなた）    | 行朝  | 春日町野村   |
| 田中 杏詩（あんじ）    | 久雄  | 山南町池谷   |
| 堂本かりん（かりん）    | 淳   | 春日町平松   |
| 谷口 明衣（め い）    | 政人  | 山南町北和田  |
| 木村 翔（しょう）     | 裕輝  | 山南町岡本   |
| 谷 拓海（たくみ）     | 知浩  | 市島町与戸   |
| 古西 望来（みらい）    | 文明  | 氷上町成松   |
| 井関 一翔（かずと）    | 浩   | 青垣町沢野   |
| 松山 莉子（り こ）    | 典章  | 山南町和田   |
| 佐竹 虹星（こうせい）   | 祐治  | 春日町鹿場   |
| 土田 俊介（しゅんすけ）  | 正彦  | 春日町野上野  |
| 古川淳之介（じゅんのすけ） | 克大  | 市島町下竹田  |
| 辻 夏輝（なつき）     | 康裕  | 氷上町北野   |
| 田村恭太郎（きょうたろう） | 靖   | 春日町野山   |
| 荒木 園夏（そのか）    | 真也  | 青垣町松倉   |
|               |     | 市島町梶原   |

### お悔やみ申し上げます

| 氏 名 | 年 齢 | 住 所 |
|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|

|       |     |         |
|-------|-----|---------|
| 柳川瀬松江 | 87歳 | 山南町畑内   |
| 荒木かず子 | 78歳 | 市島町梶原   |
| 足立 憲昭 | 65歳 | 氷上町伊佐口  |
| 林 奉基  | 84歳 | 春日町黒井   |
| 小田まつ子 | 81歳 | 春日町下三井庄 |
| 細見 三義 | 84歳 | 春日町国領   |
| 塩見 重昭 | 55歳 | 青垣町東芦田  |
| 足立 和彦 | 54歳 | 氷上町横田   |
| 吉崎あさの | 84歳 | 市島町上田   |
| 中嶋 誠二 | 64歳 | 氷上町柿柴   |
| 足立 晃己 | 75歳 | 青垣町小倉   |
| 辻本 武彦 | 62歳 | 柏原町柏原   |
| 荻野 忍  | 33歳 | 氷上町北油良  |
| 永井まきゑ | 89歳 | 氷上町新郷   |
| 久下千恵子 | 67歳 | 氷上町三原   |
| 足立 定男 | 94歳 | 青垣町小倉   |
| 上田 作次 | 82歳 | 春日町多利   |
| 須原彌壽夫 | 82歳 | 市島町下竹田  |
| 足立 敏博 | 63歳 | 青垣町小倉   |
| 前川 嘉助 | 77歳 | 山南町応地   |
| 難波八重子 | 58歳 | 春日町野村   |
| 近藤美佐子 | 68歳 | 市島町上竹田  |

|       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 霜多 俊二 | 53歳 | 市島町東勅使 |
| 木戸口正信 | 76歳 | 氷上町西中  |
| 柳川瀬千広 | 50歳 | 山南町畑内  |
| 余田 小市 | 93歳 | 市島町酒梨  |
| 畑田くにゑ | 89歳 | 市島町東勅使 |
| 矢持 喜義 | 89歳 | 春日町鹿場  |
| 高見 逸郎 | 77歳 | 春日町多利  |
| 森津 正子 | 75歳 | 山南町小野尻 |
| 下井 浪江 | 85歳 | 山南町五ヶ野 |
| 大嶋 榮子 | 86歳 | 山南町和田  |
| 中嶋 春子 | 81歳 | 山南町坂尻  |
| 吉竹 幸子 | 79歳 | 柏原町下小倉 |
| 足立 玉治 | 87歳 | 青垣町小倉  |
| 阪谷 正昭 | 50歳 | 市島町喜多  |
| 田中なつ子 | 95歳 | 氷上町氷上  |
| 井上しげ子 | 97歳 | 氷上町御油  |
| 秋山 和浩 | 46歳 | 春日町棚原  |
| 坂上みさ子 | 86歳 | 氷上町下新庄 |
| 門尾まつゑ | 88歳 | 春日町黒井  |
| 和田 美雄 | 80歳 | 柏原町下小倉 |
| 常岡 友治 | 83歳 | 山南町北太田 |
| 常岡 真一 | 91歳 | 柏原町柏原  |
| 芦田 忠弘 | 72歳 | 氷上町御油  |

|       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 長谷川千里 | 90歳 | 氷上町成松  |
| 藤原 一三 | 84歳 | 氷上町稲継  |
| 山内しづゑ | 90歳 | 青垣町遠阪  |
| 三宅 ふさ | 95歳 | 春日町棚原  |
| 百木 正行 | 69歳 | 市島町上牧  |
| 一色益太郎 | 91歳 | 市島町北奥  |
| 河上 秋子 | 89歳 | 春日町黒井  |
| 福井 五市 | 76歳 | 氷上町伊佐口 |
| 山本 登  | 70歳 | 春日町平松  |
| 下井 彌市 | 87歳 | 山南町五ヶ野 |
| 藤井 つち | 91歳 | 氷上町三方  |
| 吉見みち子 | 77歳 | 市島町上垣  |
| 井元 秋雄 | 91歳 | 柏原町柏原  |
| 貫名 清明 | 59歳 | 春日町東中  |
| 柿渕 忠男 | 67歳 | 春日町野村  |
| 永井 靖子 | 62歳 | 市島町上竹田 |
| 福本 博次 | 66歳 | 氷上町稲畑  |
| 秋山よしゑ | 90歳 | 市島町上竹田 |
| 足立 貞男 | 77歳 | 氷上町賀茂  |
| 勝野 昭一 | 69歳 | 春日町池尾  |
| 足立 秀雄 | 86歳 | 春日町山田  |
| 吉住はまへ | 84歳 | 春日町袖津  |
| 高橋あや子 | 94歳 | 市島町徳尾  |





# 駒谷くん(福知山成美) 柏原くん(東洋大姫路) 夢と感動をありがとう

この夏、甲子園という大舞台で大きくはばいた駒谷謙君と柏原大輝君。野球少年ならだれもが持っているであろう「甲子園出場」の夢を、一度にふたりの選手が叶えてくれた。「がんばれば夢はきっと叶う」。最後まであきらめないことの大切さ、すばらしさを、子どもたちはもちろん私たち大人にも教えてくれたふたり。夢をありがとう。たくさんの感動をありがとう。



東洋大姫路高校3年  
柏原 大輝 君 (山南町岡本)

「小さいころからのあこがれだった甲子園。満員のアルプススタンドからのすごい声援に、グラウンドに立った瞬間『甲子園』という実感がわき、楽しく試合ができました。」



福知山成美高校3年  
駒谷 謙 君 (春日町稲塚)

「甲子園のマウンドでも、楽しみながら投げることができました。京都大会でもすごいバッターはたくさんいたので、甲子園だからといって特に意識はしませんでした。」

すばらしい指導者との出会いと「左打者への転向」、周囲の励ましと自身のがんばりが、少年時代の夢を現実のものにした。中学校では、毎日部活のあと小学校時代のコーチの自宅に通い、ティーバッティングに励んだ柏原君。「『甲子園』という夢に向かってやっていたので、練習も嫌じゃなかった。」と当時を振り返る。「今野球をやっている子どもたちも、自分の夢に向かって、毎日少しずつでも続けることが大切だと思います。夢を持ちつづけてほしいですね。甲子園で一番心に残っているのは、やはり、最後のバッターボックスです。一打同点のチャンスだったので、打ってランナーを返したかった。卒業後は進学し、『プロ』というさらに大きな目標に向かってがんばりたい。」

マックス142<sup>キロ</sup>のストレートと2種類のスライダー、そして春の大会のあとマスターしたシンカーを巧みに使い、甲子園では4試合を一人で投げきりチームのベスト8入りに大きく貢献した駒谷君。「ほくにとつて甲子園はあこがれの場所でした。観客も多く、試合をする上ではこれ以上の場所はない。『甲子園にこれた』ことがすごいことだと実感しながら、毎試合楽しんで投げていました。緊張はなかったですね。一番思い出に残っているのはベスト8まで行けたこと。自分の中では、2勝できればいいかなと思っていたので、目標を超えられたことがうれしかった。小中学生の野球をやっている子は、上をめざしてあきらめずにがんばってほしい。」

柏原大輝 (Kashihara Daiki)



丹波新聞社提供

打率 2割5分 (12打数3安打 2塁打2) 173ンチ。右投げ左打ち。するどいライナー性の打球で外野の間を抜くのが持ち味。

駒谷 謙 (Komatani Ken)

防御率1.70 (投球回数37回 自責点7) 打率 4割 (15打数6安打 本塁打1 2塁打2) 184<sup>センチ</sup> 右投げ右打ち。8月31日からアメリカで開かれた日米親善野球の全日本選抜チームにも選ばれ、熱戦を繰り広げた仲間とともにアメリカを相手に闘った。



丹波新聞社提供

## Kashihara

## Komatani

丹波市の人口と世帯数 ▶ 人口72,091人(−65) 男34,592人(−36) 女37,499人(−29) 世帯数23,724世帯(+2) (平成18年8月末現在・カッコ内は前月比)  
丹波市の交通事故発生状況 ▶ 人身事故249件(+11) 死者2人(−5) 傷者344件(+54) 物損事故1,690件(+1) (平成18年8月末現在・カッコ内は前年比)

平成18年9月20日発行 編集・発行／丹波市総務部総務課 〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地  
TEL0795(82)1001 FAX0795(82)5448 URL▶<http://www.city.tamba.hyogo.jp> e-mail▶[info@city.tamba.hyogo.jp](mailto:info@city.tamba.hyogo.jp)  
春日庁舎 TEL0795(74)0221 柏原支所 TEL0795(72)0544 青垣支所 TEL0795(87)1001 山南支所 TEL0795(77)0240  
市島支所 TEL0795(85)1001 教育委員会 TEL0795(72)0335 消防本部 TEL0795(72)2255 和田出張所 TEL0795(76)0004